

製品名: Nek7 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14558**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	35kDa

抗原情報

遺伝子名	NEK7
別名	NEK7; Serine/threonine-protein kinase Nek7; Never in mitosis A-related kinase 7; NimA-related protein kinase 7
遺伝子 ID	140609.0
SwissProt ID	Q8TDX7
免疫原	抗血清はヒト NEK7 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 101-150

背景

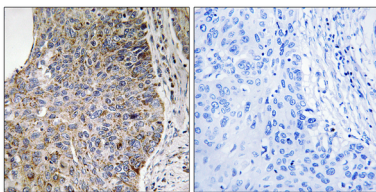
NIMA 関連キナーゼは、Aspergillus nidulans の有糸分裂開始を制御する「never in mitosis A」遺伝子の遺伝子産物と高いアミノ酸

配列相同性を示す。[OMIM 提供、2002年7月],触媒活性: ATP + タンパク質 = ADP + リン酸化タンパク質補因子: マグネシウム,類似性: タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属する,類似性: タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属する。NEK Ser/Thr タンパク質キナーゼファミリー。NIMA サブファミリー。類似性: 1つのタンパク質キナーゼドメインを含む,組織特異性: 肺、筋肉、精巣、脳、心臓、肝臓、白血球、脾臓で高発現。卵巣、前立腺、腎臓では低発現。小腸では発現が認められない。 ,

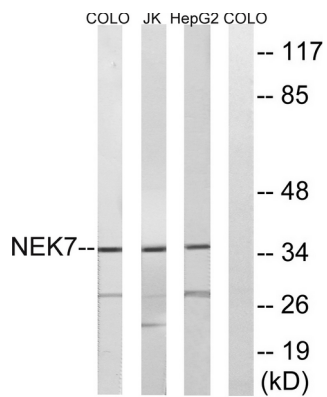
研究分野

細胞生物学

画像データ



NEK7抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。



NEK7抗体を用いた HepG2 細胞、Jurkat 細胞、および COLO 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。